

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2021-6206(P2021-6206A)

【公開日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2021-003

【出願番号】特願2019-121224(P2019-121224)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月2日(2021.6.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者による操作対象とされる操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段を摸した画像表示である摸画像表示が表示されるとともに操作受付が許容される摸画像表示受付期間を発生可能であり、該摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な受付期間実行手段とを備え、

前記摸画像表示は、前記操作手段を摸した画像表示として周期的变化が現れるように表示可能とされ、前記摸画像表示受付期間で操作受付がなされたことに応じた前記受付後演出では、該摸画像表示が視認し難くなる重複演出表示が表示されうる遊技機であって、

前記摸画像表示受付期間として、第1摸画像表示受付期間、第2摸画像表示受付期間、及び第3摸画像表示受付期間が少なくとも用意されており、

前記第1摸画像表示受付期間では、前記摸画像表示における周期的变化が所定時間単位で現れるように表示可能とされ、

前記第2摸画像表示受付期間及び前記第3摸画像表示受付期間では、前記摸画像表示における周期的变化が前記所定時間単位で現れるように表示されることなく該所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示可能とされ、

前記第1摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、前記所定の結果が得られている期待度が異なる複数態様のいずれかで受付後演出が実行可能とされ、前記重複演出表示は、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様で実行されたときには第1態様で実行されるが、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様とは異なる態様で実行されたときには前記第1態様とは異なる態様で実行されるか、または実行されないようになっており、

前記第2摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、前記所定の結果が得られている期待度が異なる複数態様のいずれかで受付後演出が実行可能とされ、前記重複演出表示は、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様で実行されたときには第2態様で実行されるが、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様とは異なる

態様で実行されたときには前記第2態様とは異なる態様で実行されるか、または実行されないようになっており、

前記第3摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、前記所定の結果が得られている期待度が異なる複数態様のいずれかで受付後演出が実行可能とされ、前記重複演出表示は、該受付後演出が前記複数態様のいずれで実行されるかにかかわらず第3態様で実行されるようになっており、

さらに、

前記摸画像表示受付期間において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する操作については複数回の操作受付が許容されている状態にあるが、前記摸画像表示受付期間において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する操作については複数回の操作受付が許容されている状態にある場合と、1回の操作受付だけが許容されている状態にある場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記摸画像表示受付期間の発生タイミングを跨るかたちで特定の前演出表示が表示可能とされ、

前記摸画像表示受付期間内において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、前記重複演出表示が現れる時点において、前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず該重複演出表示に対してその背後側に見えるように表示される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：遊技者による操作対象とされる操作手段と、

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

前記操作手段を摸した画像表示である摸画像表示が表示されるとともに操作受付が許容される摸画像表示受付期間を発生可能であり、該摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、該操作受付がなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な受付期間実行手段とを備え、

前記摸画像表示は、前記操作手段を摸した画像表示として周期的变化が現れるように表示可能とされ、前記摸画像表示受付期間で操作受付がなされたことに応じた前記受付後演出では、該摸画像表示が視認し難くなる重複演出表示が表示されうる遊技機であって、

前記摸画像表示受付期間として、第1摸画像表示受付期間、第2摸画像表示受付期間、及び第3摸画像表示受付期間が少なくとも用意されており、

前記第1摸画像表示受付期間では、前記摸画像表示における周期的变化が所定時間単位で現れるように表示可能とされ、

前記第2摸画像表示受付期間及び前記第3摸画像表示受付期間では、前記摸画像表示に

おける周期的变化が前記所定時間単位で現れるように表示されることはなく該所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示可能とされ、

前記第1摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、前記所定の結果が得られている期待度が異なる複数態様のいずれかで受付後演出が実行可能とされ、前記重複演出表示は、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様で実行されたときには第1態様で実行されるが、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様とは異なる態様で実行されたときには前記第1態様とは異なる態様で実行されるか、または実行されないようになっており、

前記第2摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、前記所定の結果が得られている期待度が異なる複数態様のいずれかで受付後演出が実行可能とされ、前記重複演出表示は、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様で実行されたときには第2態様で実行されるが、該受付後演出が前記複数態様のうち前記期待度の高い態様とは異なる態様で実行されたときには前記第2態様とは異なる態様で実行されるか、または実行されないようになっており、

前記第3摸画像表示受付期間で操作受付がなされると、前記所定の結果が得られている期待度が異なる複数態様のいずれかで受付後演出が実行可能とされ、前記重複演出表示は、該受付後演出が前記複数態様のいずれで実行されるかにかかわらず第3態様で実行されるようになっており、

さらに、

前記摸画像表示受付期間において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する操作については複数回の操作受付が許容されている状態にあるが、前記摸画像表示受付期間において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する操作については複数回の操作受付が許容されている状態にある場合と、1回の操作受付だけが許容されている状態にある場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記摸画像表示受付期間の発生タイミングを跨るかたちで特定の前演出表示が表示可能とされ、

前記摸画像表示受付期間内において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記操作受付がなされた場合、前記重複演出表示が現れる時点において、前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず該重複演出表示に対してその背後側に見えるように表示される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2717

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2717】

また上述の通り、摸画像表示として期待度の異なる複数態様（図144(a)～(d)）が用意されており、複数変動に跨らない「受付期間（例えば、第2の受付期間、第4の受付期間、第7の受付期間）」では、摸画像表示が、それら態様のいずれかとして表示されるようになっている。ただし、複数変動に跨るかたちで発生しうる「受付期間（例えば、第1の受付期間、第3の受付期間、第5の受付期間など）」では、複数態様のうち特定態様（例えば、図144(a)）の摸画像表示しか表示されないようにすることが望まし

い。ただし、複数変動に跨らない「受付期間（例えば、第2の受付期間、第4の受付期間、第7の受付期間）」と、複数変動に跨るかたちで発生しうる「受付期間（例えば、第1の受付期間、第3の受付期間、第5の受付期間など）」とのいずれにおいても、受けられた以降、摸画像表示の動的表示が継続されるようにすることが望ましい。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】2726

【補正方法】変更

【補正の内容】

【2726】

また上述の通り、第1の遊技状態において発生した受付期間においては、摸画像表示は、複数態様（図144（a）～（d））のいずれかで表示されるようになっている。この点、第2の遊技状態において発生した受付期間においては、複数態様のうち特定態様（例えば、期待度の低い態様である図144（a））の摸画像表示しか表示されないようにすることが望ましい。このような構成によれば、摸画像表示として期待度の低い態様（図144（a））が現れた場合であっても、第2の遊技状態に制御されている状態にある可能性を遊技者に対し意識付けさせることができるようになることから、遊技興趣を好適に維持することができるようになる。